



イラク復興支援群活動報告

17.12.1

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 員 (12月1日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連

◆ 医療

① 衛生教育（超音波診断装置の取扱い教育）の実施（宿营地）

別紙第1「超音波診断装置取扱い教育」

② 外務省等との調整

◆ 学校等の公共施設の復旧・整備

・ 学校の改修：

① アル・タフオーク、アルナジャフ小学校の補修事業終了（ルメイサ）

② サルジュン小学校の完成点検（サマーワ）

別紙第1「サルジュン小学校完成点検」

③ 10カ所（サマーワ×7、ワルカ×1、ヒラール、ヒドル）での役務作業

・ 道路の改修：

① ムタワク橋の施工状況確認（スウェイル）

別紙第2「ムタワク橋施工状況確認」

② 2カ所（ルメイサ、スウェイル）での役務作業

・ PHCの改修：

① ヒドルPHCの施工状況確認（ヒドル）

別紙第2「ヒドルPHC施工状況確認」

② 14カ所（サマーワ×5、ヒドル×2、マジット×1、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3）での役務作業

全 員 (12月1日)

・ 給水関連施設の改修：

① 3カ所（サマーワ、ワルカ、ルメイサ）での役務作業

・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：

① 4カ所（サマーワ×3、ルメイサ）での役務作業

・ 清掃事業関連施設の改修：

① 1カ所（サマーワ）での役務作業

・ 燃料関連施設の改修：

① 1カ所（サマーワ）での役務作業

◆ 外務省（ODA）事業の支援

・ サマーワ散歩道（女子高通り）G/C署名式参加（サマーワ）

別紙第3「業務支援隊長、サマーワ散歩通りG/C署名式参加」

○ 行事等

① [REDACTED]

② [REDACTED]

③ [REDACTED]

○ 宿营地関連施設の整備

・ 宿营地散水

・ ゴミ回収

・ 尿尿汲み取り

・ 冷凍コンテナメンテナンス

・ コンクリートブロック作成

・ 出島地区施設再配置作業

・ コンボイ作業

・ 側溝整備作業

・ 第2ゲート耐弾化工事

○ 12月1日現在の雇用人員

計874名（累計：356,292名） 細部別表「雇用者」参照

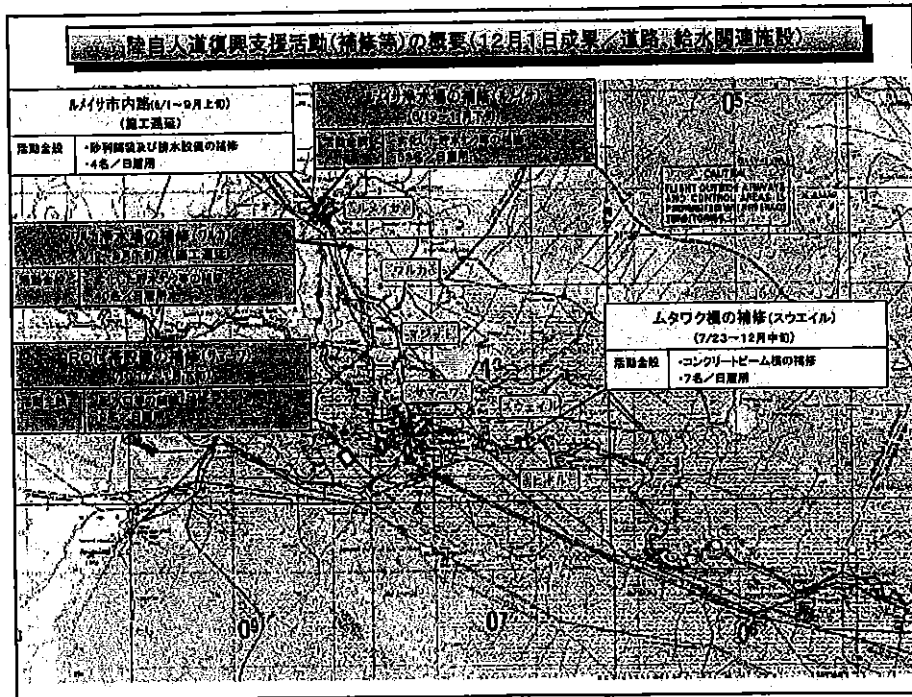
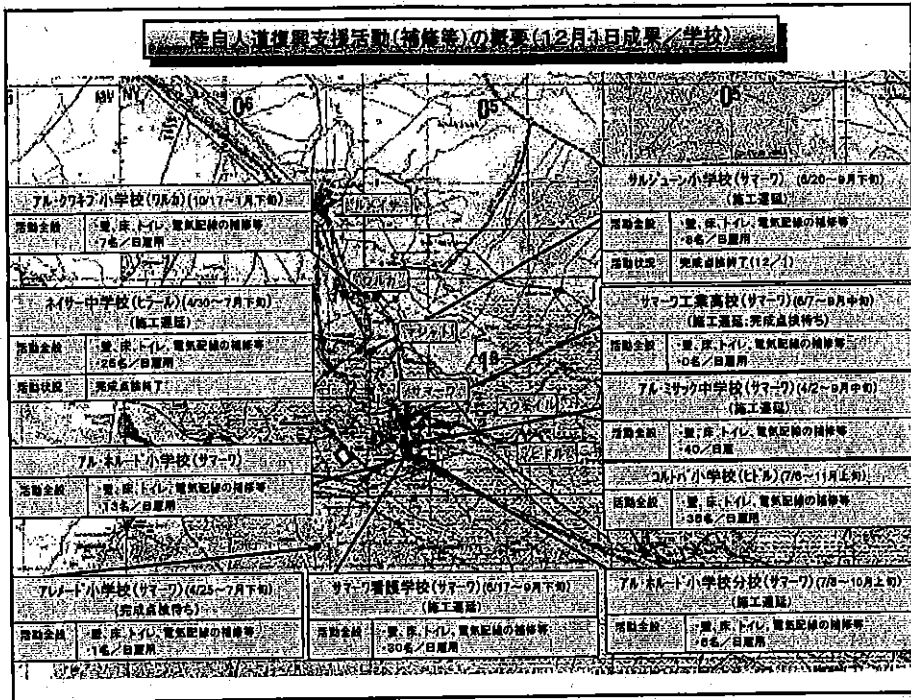
全 般 (12月1日)

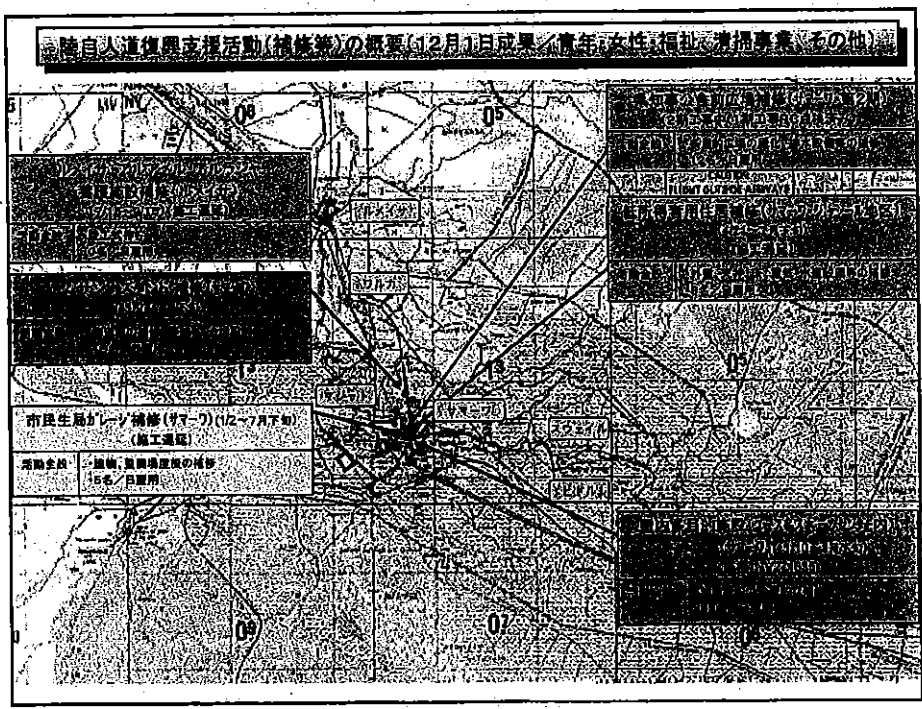
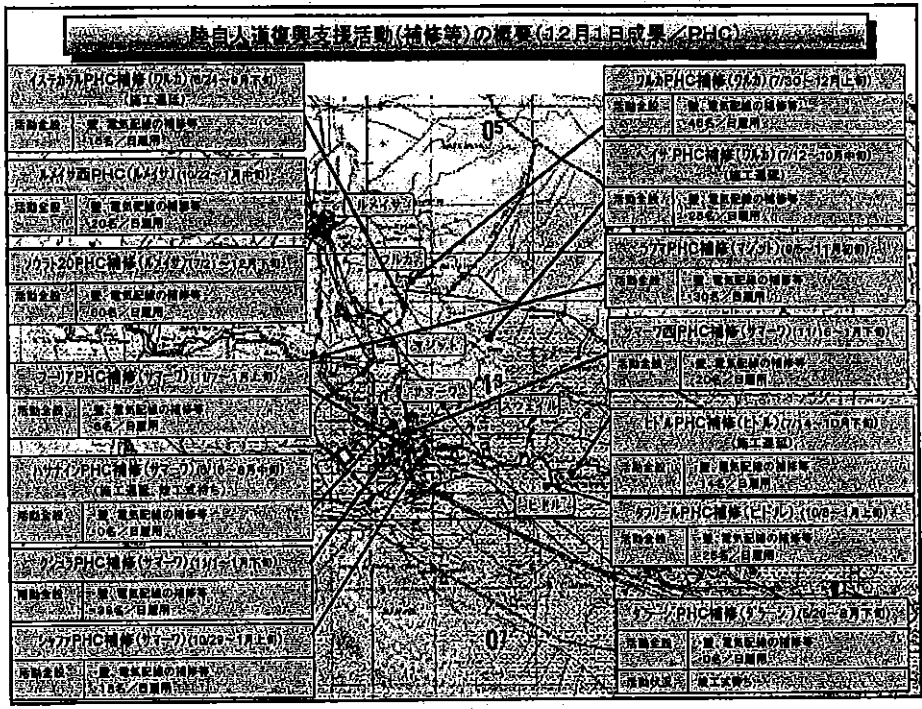
- その他 (特記事項)
 - ・特殊通信器材の装備車両を使用した車両挺隊による行進訓練を実施(宿営地外)
 - ・対外発信関連: 12月号原稿調整 (宿営地)
 - ・供与RO浄水機により給水車延べ6両に対し約84t (約18,667人分) が配水された。
12月1日まで計約50,275t (約11,149,996人分) 配水 (4.5ℓ/ℓ/人・日換算)
- ◎ クウェート分遣班
 - ・CFLCC調整
 - ・装備品検査要員対応(百塚2佐以下10名)
 - ・パスタ国境通過支援(糧食等: サマウヘ)
 - ・市内業者支払
- ◎ バクダッドLO
 - ・情報収集及び情報資料の送付等
- ◎ バスラLO
 - ・情報要求対応及び定例情報収集
 - ・定例会議への参加
 - ・空路輸送調整
- ◎ スミッティLO
 - ・情報要求対応等
 - ・各種業務調整等
 - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・連絡調整
 - ・情報収集

買用者 (12月1日)

別表

区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿営地外役務	医療	316	692	874
	学校修復	165		
	道路補修	11		
	青年・スポーツ関連	78		
	清掃事業関連	5		
	給水関連	101		
宿営地内役務	燃料	16	182	
	通訳	63		
	養備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	26		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
コンテナメンテナンス	5			
耐弾性強化施設補修	20			





上段: 増人員数		人員現況																				下段: 減人員数									
区分	増人員数	サマーワ				クワート				バクダット				バスラ				キョウ・エフ・エ				Hバク				その他				計	備考
		増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減						
① 次官事務	481	481	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	481					
② 次官事務	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10					
③ 次官事務	108	74	0	0	78	84	0	0	35	8	0	0	4	4	0	0	6	1	0	0	1	-	-	-	-	108					
計	600	565	0	0	554	84	0	0	35	8	0	0	4	4	0	0	6	1	0	0	1	-	-	-	-	600					

※ クワートにはクワート大使館LOI名を含む
 本日のTV電話使用者数: 0名、FOMA使用者数: 30名(第8次群TV電話合計: 40名、FOMA合計: 838名)

		車 両															計					
区分	車種	小	中	救	軽	高	W	業	マ	施	水	燃	冷	セ	大	特		浄	重	溶	修	
		型	型	急	甲	機	A	4	イ	設	タン	料	凍	ミ	型	大	水	レ	接	理		
10	サマーワ	13	10	2	49	19	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	189	
	シャイバ																					
	バスラ						1														1	
	タリル																					
	バクダット																					
	計		13	10	2	49	20	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	190
KW	キョウVA	1			3	1		2	1						8							16
	キョウ7977																					
	計		1		3	1		2	1						8							16
総計		14	10	2	52	21	6	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	205	

装備の現況 (武器)

		武器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーワ							
	シャイバ							
	バズラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンブVA							
	キャンブアリアン							
	計							
総計								

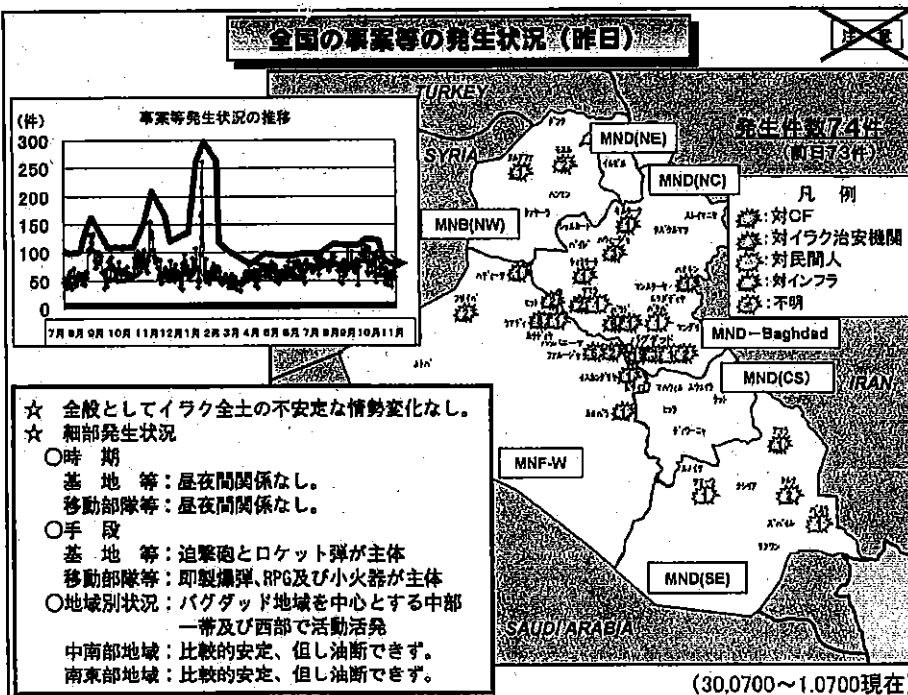
装備品等の可動・不可動の状況①

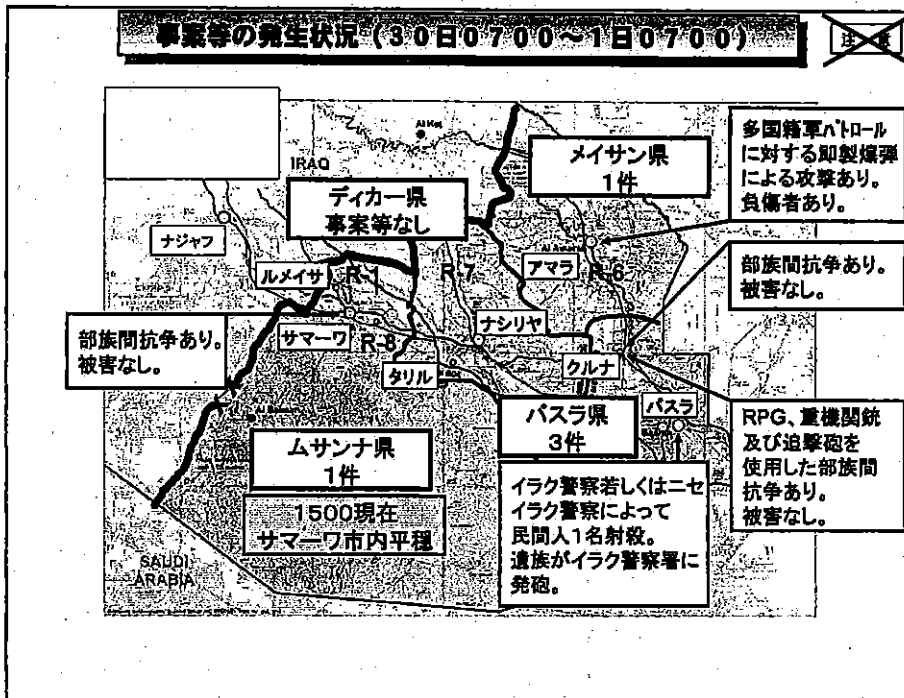
項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
車両	207	205	1	1	WAPO×1 (検証試験使用中) HMV ×1ブレーキパイプ亀裂	後送中×1(CV) 部品待×1
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	1	0	定期整備×1	後送中×1(クウェート)
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	36	21	38	レギュレータ等不良×17 オイルセンサー不良×4	部品待×21
発動発電機(25kw)	67	44	12	11	ガバナ等不良×10 回転ケーブル不良×1 ノズル不良×1	部品待×12
発動発電機(60kw)	58	47	2	10	燃料噴射ポンプ×2	部品待×2
発動発電機(180kw)	17	15	1	1	ガスケット損傷×1	部品待×1
ロードローラ	1	1	0	0		
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備×1	後送中×1(オランダ)

装備品等の可動・不可動の状況②

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
浄水セット	官品	4	4	0	0	
	民生	2	2	0	0	
遠距離監視システム	昼用					
	夜用					
近距離監視システム						
近距離暗視装置(V7)						
微光暗視装置(V3)						
空中監視装置						

全国の事案等の発生状況(昨日)





メイスン県のサドル派民兵の反多国籍軍姿勢

【概要】

- 最近の多国籍軍によるアマラ及びカビール地区(郊外)における拘束作戦後、アマラのサドル派民兵は高い即応状態で活動しているとの確度の高い情報がある。
- 11月中の報告から、ナジャフのサドル事務所指導部は、地方におけるサドル派民兵のリーダーに対するサドル事務所の統制が不十分であることに関心を持っているとみられる。指導部は調査を行い、弱いリーダーを排除し、過度に熱心なサドル派民兵のリーダーに交代させた。
- こうした好戦性に対する上級組織による厳重な統制にもかかわらず、アマラのサドル派民兵トップから各中隊長に対し「夜間、サドル派民兵支配地域における多国籍軍パトロールを阻止せよ」との指示が出された。加えてサドル派民兵はアマラのメンバーに対し小火器、ロケット、地对空ミサイルを含む武器訓練を行ったとの情報がある。
- また、イラン情報機関がアマラのサドル派民兵指導者と接触し、多国籍軍攻撃に使用する武器の提供を申し出たとの情報もある。

【分析】

- 高い即応性に関する情報については、現時点では裏づけが取れていないが、最近の多国籍軍基地及びアマラ・カビール地区を通過する多国籍軍パトロールに対する攻撃と一致する。

メーサン県のサドル派民兵の反多国籍軍姿勢②

注

- サドル事務所指導部による人事・態勢の変換が完全に実行されるまで、地方サドル派民兵の能力は現存することから、多国籍軍に対する脅威は存続すると見られる。
- サドル事務所とサドル派民兵の摩擦は、選挙期間中、強硬な民兵に対する統制に影響を及ぼす可能性がある。
- 国政選挙と地方選挙の間、メーサン県のサドル派民兵の独立性・好戦性が増大し、ナジャフのサドル師の統制を超え、地方の専断がサドル組織(SCIRI:イラク・イスラム革命最高評議会)の軍事部門との紛争に発展する可能性がある。

【備考】

- サドル師が「いかなるサドル派民兵メンバーも多国籍軍に対し怒りから暴動を起こしてはならない」と表明したとの情報(10月24日)もあり、サドル派としては選挙に向け、暴力による反多国籍軍闘争を抑えるための人事・態勢を変換すると組織に対する統制を強化しているものと見られる。しかしながら、メーサン県地方のサドル派民兵メンバーには、多国籍軍に対し、暴力的なスタンスを取るべきとの意見が相対し、サドル事務所と地方のサドル派民兵の間には摩擦があるものと考えられる。
- サマウフのサドル派においても強硬派のカラウィ師とザルカウィ師の間には意見の相違があるとの情報もあり、メーサン県のサドル派内にも摩擦が存在する可能性がある。
- 日本隊への即制爆弾攻撃(6月23日)にはアララの技術的な影響があると考えられるが、反多国籍軍闘争のネットワークの流入などアララの直接的な影響については現時点では確認されていない。
- メーサン県におけるサドル派民兵に対するイランの影響に関する情報は以前からあるが、メーサン県においては現時点では具体的な情報は確認されていない。

イラク全土の全般情勢評価(12.1)

注

(11月28日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に、中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃が継続 ●新政権発足後も攻撃件数は依然高い水準を維持 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 	8/26追加 8/8追加
スンニ派過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンザル・スナとザルカウィGpが共闘の可能性 ●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化 ●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性 	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施 ●サドル師がSCIRI代表ハキーム師と対談する等、選挙に向けた動きを活発化させている可能性 ●選挙に向け、暴力による反多国籍軍闘争を抑えるため、組織に対する統制を強化する可能性 	11/28追加
特異事項	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

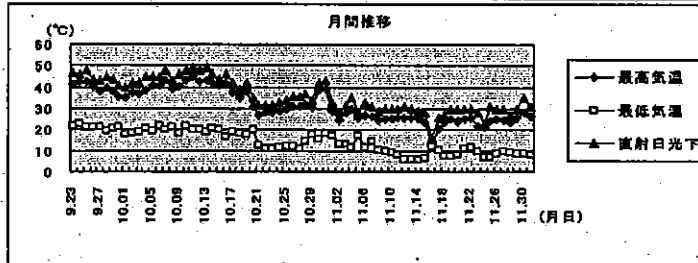
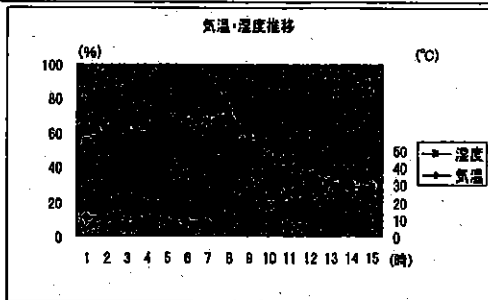
イラク南東部の全般情勢評価 (12.1)		
(11月28日の報告以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生 ●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性 ●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性 	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 ●選挙に向け、暴力による反多国籍軍闘争を抑えるため、組織に対する統制を強化する可能性 	8/28追加 11/28追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンパ、ASRサークル上で発生 ●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性 	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

ムサンナ県の全般情勢評価 (12.1)		
(11月28日の報告以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的 ●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。 	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低いが、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の統制に従わない一部のはねかえりが選挙に向け、暴力的活動を活発化させる可能性 ●サドル派民兵のはねかえりが宿営地に対する曲射攻撃などの反多国籍軍行動をとる可能性 ●サマーワ市街において屋間に英軍巡察に対する小火器射撃が発生 	12/1追加 11/8追加 11/22追加
部族関連	宿営地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題燃料不足等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。	11/1修正

現地の気象情報

報告内容

日の出 : 0639
 日の入 : 1656
 月 齢 : 29.3
 月出沒 : (没 1日1632~出 2日0732)
 天 候 : 晴れ
 気 温 : 最高26.3℃最低8.2℃
 : 最高31℃(直射日光下)
 湿 度 : 52.0%
 風 速 : NW 2~4m/s



12月2日(金)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J1	幹長の行動	0630	随幕長報告	
		0650		
		0730	宿営地内勤務	
		1435		
		1445	活動命令(案)仰決	
		1535		
		1605	デイリーミーティング	
		1715	電話会議	
J2	業務支援隊長の行動	0730	宿営地内勤務	
		1535		
		1635	デイリーミーティング	
		1605	陣デイリーミーティング	
Jx	楯村点検(通信電子楯村巡回点検)	0615	バスラ 発	英軍C130
		0745	バクダッド 着	
J201	GRF			
J202	GRF(予備)			
S6☆	役務警備員配置	0530~ 1130~ 1630~	宿営地~運河警戒位置~宿営地	

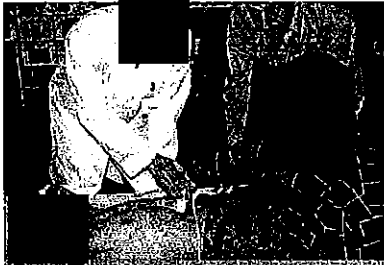
12月2日(金)の活動予定

コール	行動名	時 程	活 動 内 容 等	車 両
S11★	警 衛		警 衛	
S12★	浄水活動(運 河)	0730~0800	大量送水システム点検・運転	LAV(HS)×1
S13a	宿営地内工事、作業	0800~1200	宿営地敷水	
S13b		0800~1530	ゴミ回収	
S13c		0800~1530	屎尿汲み取り	
S13d		0800~1530	冷凍コンテナメンテナンス	
S15	科主力の行動	0800	球技(サッカー)大会	
		1200	宿営地内活動	
		1530		
S16	空中監視活動	2日 0730	空中監視活動	
		3日 0730		

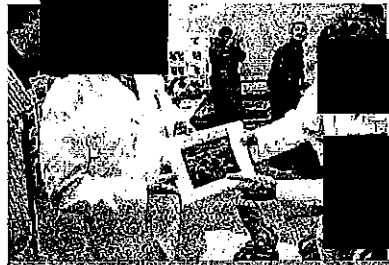
12月2日(金)の活動予定

クウェート分遣班	バックダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
・登壇日	・連絡調整 ・情報収集	・情報要求対応 ・定例情報収集 ・定例会議への出席 ・空路輸送調整	・情報要求対応 ・各種業務調整 ・ミーティング等参加	・連絡調整 ・情報収集

超音波診断装置取扱い教育



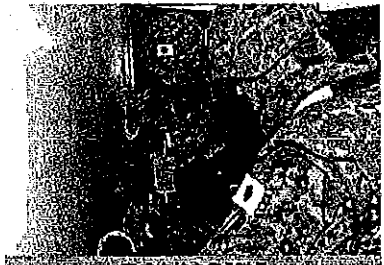
超音波診断装置の操作方法を指導する衛生隊員



超音波診断結果の説明を行う医務官



カレンティン小学校完成点検

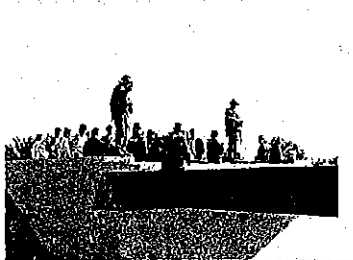


完成点検を行う隊員



学校関係者と挨拶を交わす隊員

ムタワク橋施工状況確認



ムタワク橋の施工状況確認の様子



ムタワク橋の施工状況確認を行う隊員

ビートルPHC施工状況確認



ビートルPHCの施工状況確認の様子



施工状況確認を行う隊員



17. 12. 1
イラク復興支援群

[REDACTED]

○ 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
 ○ 警備態勢: [REDACTED]
 ○ 群長指導事項

—12月16日の国政選挙がある。情勢は引き続き、比較的安定した状態の可能性が高いだろう。しかし、情勢が変化し得る可能性があることを常に認識して、よく状況を見ていく必要がある。

[REDACTED]


○ 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
 ○ 警備態勢: [REDACTED]
 ○ 群長指導事項


—特になし

区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [] バグダッド及びモスルは [] ラマディは []
2 特記事項	[]
3 本日の業務	(1) 情報収集及び情報資料の送付等 (2) [] C2情報交換会参加のため国際・ゾーン訪問 (3) 大使館員交代支援 (4) ACS A書類手続
4 明日の予定	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) 通信器材巡回点検要員のBIAFへの迎え
5 その他(備考)	なし

バグダッド 日誌 (12月1日)	
○ CASEの引越し	<ul style="list-style-type: none"> MNF-I C2スタッフとして、日本人LO [] が勤務している。 [] ている。 これまで、パレス内のC2の大部屋をC2の他の部署と一緒に共同使用していたが、このたび、別の部屋を専ら使用できることとなり、引越しが行われた。引越前日、長の米軍少佐と会った時、「引越しだって？」と聞くと、「広い部屋に移れるんだ」とうれしそうにしていた。 先日の雨の日の部屋清掃で一悶着あったことから、今回の引越しはどうか？と思っていた。案の定、引越し当日、O [] 怒って帰ってきた。どうしたのか聞いてみると、やはり数名のLO(少佐～中尉)が自分の机の上すら、清掃しようとしな。米軍少佐が注意し、指示してもやらない。「なんだあいつらは」ブン！ブン！ O [] 怒りは収まらない。 彼らが清掃をいやがる理由はいくつか分らない。コアリション事務所では清掃する時は、同じような国のLO(大佐～大尉)が全員でワイワイいながら仲良く清掃する。彼らが、内心どう思っているのかは知らないが、少なくとも清掃しないやつはいない。 選挙前後の抵抗勢力の可能行動を分析しつつ、引越の調整をしたり、怒るO [] などをなだめたり、むずがるLO達をすかしたり、 [] 長の苦勞は大変だろうと思う。
○ テレビが映った！ 喜ぶバグダッドLO一同	<ul style="list-style-type: none"> 10月に衛星放送の受信装置が壊れ、テレビが見られなくなった。以来、日本国内の情報は、日々送られてくる各種資料及びインターネットのニュースだけになった。「映像」による情報がなくなった。 一般情報の大部分は、テレビから得られるニュースに頼っていたこともあり、日々「浦島太郎」になっていくのを感じていた。たまに家族とメールや電話で話すと同国内で様々なことが起きていることを知り驚くことも多かった。 日本国内の情報をタイムリーに得られるだけでなく、「音」のない世界にテレビが帰ってくると、何か「ホッ」とするような安心感を感じる。あれこれ配線をしていた、テレビが映ったときは、思わず「歓声」を上げた。 統幕や陸幕、分遣班、サマーワの関係者の皆様のご尽力に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

(バグダッド連絡班一同)

 バスラLO日々業務報告(12月1日1900)	
区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空域 [redacted] (警戒態勢) : [redacted]
2 特記事項	[redacted]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [redacted] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9 認識統一会議 (4) 空路輸送調整 (5) 指揮官会議代理出席 師団長が、[redacted] [redacted] [redacted] であるので、11月1日開始で問題ないとしていた。 主要内容別途報告予定。
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	


MND-SE管内の状況 	
[redacted]	

バスラ日誌 (12月1日)

- 1 朝会議でメディアが、イタリア旅団が作成したピラを紹介した。それは、イラク人に対して緊急連絡先の電話番号を知らせるものであった。今までは、999だったが、これからは115となるというものであった。ピラには、「115 ← 999」と大きく表示されていた。師団長は、これを見て、「アラビア語は、右から左へ読むけど、数字は左から右だったかな。」と確認された。これを115ではなく511と読む人はいないだろうかと心配されたようである。()
- 2 今日は、自分の誕生日であった。海外で誕生日を迎えるのは、今回が6回目となるが、今回の誕生日が最も忘れられないものとなりそうである。夕食時、デザートとしてケーキを食べようと思っている。()

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし () Threat Level ()
2 特記事項	特になし。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーフ市内及び近郊の治安情報の収集、TFMの今後のCIMIC活動に関して (2) 各種業務調整等 () 変更の件、豪軍支援要請関連(サマーフ宿営地〜タリル)、射場調整の件 (3) 各種ミーティング等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他 (備考)	(1) 明日の英・豪軍等の射撃 Range1-4 0800-1600 英軍 (小火器) (2) 明日の英・豪軍等の随自宿営地訪問 なし。

クウェート分遣班業務報告		17. 12. 1
全 般		
<input type="checkbox"/> 国内情報等： <input type="checkbox"/> 人員・状態等異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告：所属人員24名、事故人員3名(サマ-ワ研修)、現在員21名	<input type="checkbox"/> 天候：晴れ <input type="checkbox"/> 気温：7時：16.6℃11時：32.2℃ (直射日光下の最高気温：33.4℃)	
本日の行動		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> CFLCC調整 <input type="checkbox"/> 装備品検査要員対応(昼間2時以下10時) <input type="checkbox"/> ナビスタ国境通過支援(糧食等：サマ-ワへ) <input type="checkbox"/> 市内業者支払		
明日の予定		
恒常業務・その他		
<input type="checkbox"/> 整備日		
その他(教訓・要望事項等)		
<input type="checkbox"/> 本日装備品検査要員10名帰国		

クウェートLO日々業務報告(12月1日1900)	
区 分	内 容
警戒態勢等	警戒レベル [] 国内にテロ情報無し。重要施設、ホテルへの個別警戒強化指示 (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署：警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報(危険情報)：クウェート全土「十分注意」(N/C)
特記事項	なし
本日の業務	大 使 館 (1) 連絡調整等 ア 無税通関証明書 受理・交付3件(陸自・空自) (2) 情報収集 新聞 【陸軍高級将校昇進】 Arab Times 20051201 副首相兼国防大臣、シェイク・ジャビール・アル・ムバラク・アル・ハマド・アル・サバーフ閣下は、国軍の最高司令官であるアミール首長陛下の承認の下、陸軍の将校を昇進させた。 陸軍モラルガイダンス及び民間関係局での記者会見において、国防大臣は昇進者に対し、首長閣下の賞れを得たことを祝福した。 クウェート陸軍参謀長兼空軍司令官、ファハド・アル・アミールは祝辞において、この昇進により、更なる献身と忠誠を希望すると述べると共に、副首相兼国防大臣への永遠の支持を強く述べた。
	CFLCC (1) 連絡調整等 [] 特記事項無し (2) 情報収集 特記事項無し  准将
明日の予定	(1) 連絡調整等 (2) 情報収集 新聞等
その他	なし